

第26回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会 兼 第2回全日本ユース(U-18)フットサル大会北海道予選 小樽地区予選会 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
- 2 主 催 小樽地区サッカー協会
- 3 主 管 小樽地区サッカー協会2種委員会
- 4 期 日 平成26年12月6日(土)
- 5 会 場 ほくでん泊体育館(岩内郡共和町富岡184-34)

6 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① (公財)日本サッカー協会に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ チーム代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

(2) サッカーの場合

- ① (公財)日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (3) 地区大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。

7 競技規則

大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
- (2) 試合球は、フットサル4号ボールとする。

(3) 競技者の数

- ・ 競技者の数：5名
- ・ 交代要員の数：7名以内
- ・ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) ベンチに入ることのできる人数は10名以内（交代要員7名、役員3名以内）とする。

(5) 試合時間は、1次ラウンド（総当り戦）16分間（前後半各8分間）のランニングタイム、ハーフタイムのインターバルは1分間とする。（前半終了から後半開始前まで。）

決勝ラウンドは16分間（前後半各8分間）のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルは2分間とする。

※参加チーム数により変更の場合がある。

(6) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）

- ① 1次ラウンドは引分けとする。
- ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
- ③ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(7) タイムアウトは、適用しない。

8 競技方法

(1) グループ4チームとして、2グループで1次ラウンド（総当り戦）を行う。

(2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループの1位、2位が出場する4チームによるノックアウト方式で行う。

(3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(4) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回3ポイント
 - (ウ) 退場1回3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回4ポイント
- ⑦ 抽選

9 懲罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式

試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

10 参加料 5,000円

11 参加申込

(1) 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手20名、マネージャー2名とする。

(2) 本大会に参加するしないに関わらず、参加の可否を11月17日(月)17:00までに、「参加確認FAX用紙」にて下記まで連絡すること。

〒047-0261 小樽市銭函1丁目5-1 北海道高等聾学校 柴田和千代

FAX 0134-62-2624 TEL 0134-62-2708 携帯090-8901-6715

(3) 所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、学校長印を捺印し、参加料5,000円を添えて大会当日、係に提出すること。

12 組み合わせ及び顧問会議

平成26年11月20日(木)18:00～ 小樽水産高等学校 2階 図書室

FAXによる参加申し込み順で予備抽選を行う。欠席の場合には事務局に一任とする。

13 ユニフォーム

(1) ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦ その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(2) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(3) 靴

靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

1 4 体育館使用の際の注意事項 *別紙参照

1 5 その他

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 電子選手証等
各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が貼付されたもの）を、当日の受付時に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。
- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて飲水は不可とする。
- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6) 小樽地区代表（1チーム）となった場合は、全道大会への出場を義務づける。
（全道大会 1月24日～1月25日：江別市野幌総合運動公園総合体育館メインアリーナ）
- (7) 試合球は事務局で用意する。
- (8) 審判及びタイムキーパーは全ての顧問に割り当てる。
- (9) マッチコーディネーションミーティングは、実施しませんがメンバー表提出とユニフォームチェックを前の試合のハーフタイム時に、本部（タイムキーパー席付近）で行います。
- (10) 選手名簿は必要事項を記入し、11月21日（木）までに高等聾学校へFAXもしくは、メールで送信してください。メールアドレス shibakatsu@hokkaido-c.ed.jp